

第七十六回帝國議會 昭和十二年法律第九十號中改正法律案
院 (米穀ノ應急措置ニ關スル件)

委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
昭和十二年法律第九十號中改正法律案(米穀ノ應急措置ニ關スル件)
(政府提出)(第五九號)
農地開發法案(政府提出)(第八〇號)

會議

昭和十六年二月十五日(土曜日)午後一時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 村上 國吉君

理事吉植 庄亮君 理事成島 勇君

理事松浦 伊平君

池田七郎兵衛君

石坂 繁君

小串 清一君

長野 綱良君

北村 文衛君

須永 好君

土田 莊助君

村上 元吉君

渡邊 健君

同日委員東條貞君辭任ニ付其ノ補闕トシテ

服部岩吉君ヲ議長ニ於テ選定セリ

二月十五日農地開發法案(政府提出)ノ審査

ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 石黑 忠篤君

出席政府委員左ノ如シ

農林次官 井野 碩哉君

農林省農政局長 岸 良一君

農林省資材部長 重政 誠之君

食糧管理局長官 湯河 元威君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

昭和十二年法律第九十號中改正法律案

(米穀ノ應急措置ニ關スル件)(政府提出)

○村上委員長 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、都合ニ依リマシテ午後三時マデ休憩致シマス

午後一時十一分休憩

午後四時三十分開議

○村上委員長 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、先ヅ保留サレテ居ル大臣ニ對スル質問ヲ許スコトニ致シマス——石坂君

○石坂(繁)委員 先日來同僚諸君ト御當局トノ間ニ極メテ熱心ナル質疑應答ヲ繰返サレタノデアリマスルガ、私ハ大臣ニ對スル質疑ヲ致ス機會ガアリマセヌデシト爲ニ、甚ダ御面倒ダトハ存ジマスガ、出來ルダケ簡潔ニ數項ノ點ニ付テ大臣ニ御伺ヒシテ見タイト思ヒマス

先ヅ第一ハ、此ノ法案ノ内容ニ付テデアリマスガ、法案ノ内容ニ關シマスル重要ナル點ガマダ質疑サレテ居ナイ點ガアルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付テ大臣ノ御答辯ヲ承リタイノデアリマスガ、先ヅ第一點ハ、此ノ改正案ニ依リマス、從來ノ本法ノ第二條第一項ニ依リマシテ政府ガ米穀並ニ米穀以外ノ穀物等ヲ買上ゲマス場合ハ、米穀統制委員會ニ諮問シテ之ヲナスト云フ規定ニ相成ツテ居ルノデアリマス、然ルニ今日ノ改正案ニ依リマス、第二條第一項中此ノ買上ゲラレル品物ヲ増加サレマシタバカリデナク、從來米穀統制委員會ニ諮問シテナサレテ居ツタノガ、此ノ米穀統制委員會ニ諮問スルコトモ除カレルト云

フ改正案ニナツテ居ルノデアリマス、隨テ之ニ依ツテ觀ヒマス、今後政府ガ必要アリト考ヘマシタ場合ハ、政府ガ獨斷デ買上ゲラレルヤウナコトニナルヤウニモ考ヘラレルノデアリマスガ、此ノ點政府ハ從來ノ米穀統制委員會等ニ諮問スルコトナク、今後ハ獨斷ヲ以テ買上ゲラレルコトニ相成ルノデアリマスカドウカ、其ノ點ヲ先ヅ承リタイノデアリマス

○石黑國務大臣 只今ノ石坂サンヨリノ御尋ネデアリマスガ、米穀統制委員會ヲ止メルコトニナリマシタノハ、他ノ色々ナ制度トノ關係上之ヲ止メルコトニ致シタノデアリマス、買上等ニ關シマシテ政府ガ將來獨斷デヤツテ行クト云フ考ヘハ持ツテ居リマセヌ、御承知ノ通り米穀局ニハ從來委員會ノ外ニ、米穀問題ニ關シマスル造詣ノ深キ方々ニ顧問ヲ委嘱ヲシテ居リマシテ、此ノ顧問ハ官制ヲ以テ置イテ居ルノデアリマス、而シテ米穀局ガ今般外局トナリマシテ、米穀管理ノ現業ヲ多分ニヤツテ行カナケレバナラス時勢ノ必要ニ應ズル機構ヲ備ヘテ居リマス、之ニ對シマシテモ最モ造詣ノ深い方々ノ顧問ト云フモノガ益、必要デアルト考ヘマシテ、新シイ米穀管理局ニモ引續イテ顧問制度ヲ設ケテ居ル次第デアリマス、此ノ顧問ニ諮問スルコト云フコトヲ第一ニヤラナケレバナラスト考ヘテ居リマス、尙ホ米穀統制委員會ハ廢止ヲ致シマシタガ、法律ニ規定ヲ持チマセヌ委員會ニ依リマシテ、ソレニ

掛ケマシテ實行致シテ行クト云フヤウナ運ビニ致シタイト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス

○石坂(繁)委員 只今ノ御趣旨ハ能ク諒承致シマシタガ、御答辯ノ最後ニ法律ニ依ラザル委員會ト云フ御答辯ガアツタノデアリマスガ、ソレハドウ云フ組織ノモノデアルカ、重ネテ其ノ點ヲ御伺ヒ致シテ置キタイ

○石黑國務大臣 先ノ申上ゲヤウガ言葉ガ足りナイデ更ニ御質問ガアツタコトト思ヒマスガ、先ニ申上ゲマシタヤウニ、米穀統制委員會ト云フコトヲ法規ニ於テ規定ノ中ニ入レテ置クト云フコトヲ此ノ際止メタノデアリマス、官制ニ依ル委員會ソレ自身ハ存在シテ居ルコトデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○石坂(繁)委員 第二點ハ改正案附則第二項ノ點デアリマス、此ノ改正案ノ内容ハ條文ニアル通りデアリマシテ、即チ「米穀統制法第二條第一項ノ最低價格及最高價格ハ勅令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ之ヲ公定スルコトヲ要セズ」トアリマシテ、此ノ「勅令ヲ以テ定ムル場合」ト云フコトニ付キマシテハ先般湯河長官ノ説明及ビ其ノ後配付ヲ受ケマシタ資料ニ依ツテ一應承知致スコトガ出來マシタ、併シナガラ尙ホ私共ノ疑問ニ存ジマスコトハ、御承知ノ通り從來米價ヲ定メマスニ付キマシテ、米穀統制法第二條及ビ米穀統制法施行令ノ第一條等ニ於キマシテハ種々ノ規定ヲ設ケテ居ルノデアリマス、然ルニ今回之ニ依ツテ價格ノ公定ヲ

必要トシナイト云フコトニナツタノデアリマスガ、此ノ附則ノ二項ニ依ツタ場合ニ於テ、此ノ價格ハ如何ナル機關ニ依リ、如何ナル基準ニ依ツテ之ヲ決定サレルノデアリマセウカ、私ノ第一點ノ問題ト關聯モアルコトダト存ジマスケレドモ、尙ホ附則第二項ノ點ヲ明カニシテ戴キタイノデアリマス

云フモノハ簡單デアリマスガ、ソレニ現ハレテ居ルノデハナイ、其ノ結果實際ニ行ハレル販賣最高價格ト云フモノニ付テノ御尋ネト了解致シマスガ、ソレハ配給統制法ノ方ニ於キマシテハ其ノ決メ方、及ビ決メルニ付テノ何等ノ規定ヲ致シテ居リマセヌガ、今後之ヲ決メマスル際ニ於キマシテハ、只今申上ゲマシタヤウニ極メテ重大ナコトデアリマシテ、買上ノ數量等ノ問題ガ大事ダト同様ニ、價格ノ問題ハ大キイノデアリマスカラ、十分ニ顧問、委員等ニモ諮リマシテ、其ノ上デ決メテ参リタイ、斯ウ考ヘテ居

ニ調ベマスガ、ソレ等ヲスツカリ見渡シタ上デ、熟練シタ權威ノ人々ニ諮リマシテ、生キタ判斷ヲ致スコトガ一番宜シイト云フコトヲ望ンデ居リマシタ時代ガアルノデアリマス、其ノ時ノ經驗等ヲ十分ニ活カシテヤリマスコトガ宜イノデハナカラウカト云フ私一己ノ私見ヲ持ツテ居リマス、是等ノ私見ハ顧問、委員會等ニ諮リマシテ、今後決メマスル際ニ於キマシテハ慎重ナ方法ヲ執リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

ニナルノデアリマス、ソコデ今回ノ三億圓ヲ五億五千萬圓ニ増額サレマシタ點ハ、本法ノ改正ニ依リマシテ、從來ノ米穀及ビ米穀以外ノ食糧農產物並ニ其ノ加工品、詰リ米麥及ビ其ノ穀粉以外ニ、甘蔗、馬鈴薯、麵類、斯ウ云フヤウナモノヲ御買上ゲニナルト云フコトニナリマシタ結果、五億五千萬圓ト云フ増額ガ必要ニナツテ來タノデアリマスガ、或ハソレモアルケレドモ、尙ホ其ノ他ニ特別ノ事情ガアリマシテ、此ノ附則第三項ニ依ツテ五億五千萬圓増額サレナケレバナラスコトニナツタノカ、ソコヲハツキリシテ戴キタイと思ヒマス

○石黒國務大臣 御答ヘテ致シマス、今ノ附則ノ第二項ハ結局最高最低ノ價格ハ此ノ場合ニ於テハ公定ヲシナイト云フコトノ規定ナノデアリマス、ソコデ是ハソレダケノコトヲ規定シテ居ルノデアリマシテ、斯ウ云フ統制法ノ最高最低價格ト云フモノハ、配給統制法ノ販賣最高價格ト云フモノガ定メラレルヤウナ事情ノアル場合ニハ實ハ實用ガ全クナイノデアリマス、其ノ爲ニ之ヲ決メナイデ斯ウ云フコトニ致シテ置クコトガ法律ノ整備上必要デアアルノデ、茲ニ決メナイト云フコトヲ書キマシタノデアリマス、ソコデ實質上ノ問題ト致シマシテ、其ノ場合ニハ然ラバ米價ニ付テハ何カアルカト云フ御尋ネガ殘ル譯ナノデアリマス、ソレハ米穀配給統制法ノ販賣最高價格ト云フモノ、今ノヤウナ場合ニ於テハソレダケガアルノデアリマシテ、統制法ノ最高最低價格ト云フモノハ、御承知ノ通りノ事情デアリマスカラ、ソレニ依ツテ幾ラデモ賣渡ストカ、幾ラデモ買上ゲルト云フコトハ事實ナイコトニナリマス、ソレデ廢シマシタ、配給統制法ノ販賣最高價格ト云フモノハ、實質トシテハソコニ國ガ定メタモノトシテアル、斯ウ云フコトニナラウト思ヒマス、然ラバ其ノ配給統制法ノ販賣最高價格ト云フモノヲドウシテ決メタルカト云フコトノ御尋ネダラウト思ヒマス、ソレデ此ノ附則ノ第二項ト

ハ別段規定ハゴザイマセヌガ、米穀制度ニ關シマシテハ長年ノ沿革ガアルノデアリマシテ、或ル場合ニ於キマシテハ、所謂率勢米價等ヲ算出致シマシテ、ソレヲ參考ニ供シタコトモアルノデアリマス、ソレカラ色物價參酌値ト云フヤウナモノヲ參考ニ供シテヤル、生産費ハ無論ノコト、是モ參考シテヤル、サウ云フヤウナコトヲシテヤツテ居ルノデアリマス、ソレノ決メ方ヲ多少機械的ト申シマスカ、法的ニ決メテ行クト云フヤウナ試ミヲ立上致シマシテ、上値二割、下値二割ト云フヤウナコトヲ細カク入レテ來タト云フヤウナ沿革經驗ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソコデ之ヲドウ云フ風ニスルカト云フコトニ關シマシテハ、統制委員會ヲ開イテ居リマセヌカラ、相談ハ致シテ居リマセヌケレドモ、私一己ノ考ヘト致シマシテハ、餘リ機械的ニ決メタルハドウデアアラウカト云フ考ヘヲ持ツテ居

○石坂(繁)委員 第三點ハ附則ノ第三項ノ點デアリマス、附則第三項ニ依リマス、昭和九年法律第二十九號中附則第二項中ノ三億圓ヲ五億五千萬圓ニ改正サルル案ニナツテ居リマス、此ノ沿革的ノコトハ申上ゲルマデモナク、米穀需給調節特別會計法ノ此會計ノ負擔ニ屬スル證券及ビ借入金ノ額ニ付テデアリマスガ、同特別會計法ノ第四條ノ三ニ依リマシテ、其ノ額ガ最高八億五千萬圓トナツテ居ルコトハ、是ハ御承知ノ通りデアリマス、サウ致シマシテ、此ノ問題ノ同法ノ附則、詰リ昭和九年法律第二十九號ニ依リマシテ、同特別會計法第四條ノ三ニ定ムル證券及ビ借入金ノ額ヲ通ズル最高金額ヲ三億圓ノ範圍内ニ於テ増額スルコトガ出來ル規定ガ出來タ、然ルニ其ノ後昭和十五年十二月二十七日ノ勅令第九百四十一號ニ依リマシテ、此ノ法律第二十九號ノ附則ガ最高金額ヲ三億圓増額致サレマシテ、サウシテ其ノ勅令ハ公布ノ日カラ之ヲ施行サレテ居ルノデアリマスカラ、同特別會計法ノ第四條ノ三、八億五千萬圓、サウシテ此ノ改正ニ依リマシテ更ニソレガ五億五千萬圓其ノ他ニ増額サレルト云フコトニナルノデアリマスカラ、合計致シマスト十四億圓ノ金

○湯河政府委員 ソレハ二億五千萬圓ノ増額ト云フコトニナルノデアリマシテ、實ハ只今御指摘ノヤウニ、特別會計ノ最高限度ハ現在十一億五千萬圓ニナツテ居リマス、之ヲ二億五千萬圓追加致シマシテ、御話ノ如ク十四億圓ニ致スト云フコトニシタノデアリマスガ、此ノ増額ノ中ニハ色々ノ要素ガ含マレテ居ルノデアリマシテ、實ハ昨年ノ秋十一億圓ニ増額致シマシタ後ニ於キマシテモ、色々計畫シテ見マスト將來ノコトガ豫測サレマスノデ、吾々トシテハ茲ニ是ダケノ増額ヲ致シタノデアリマス、此ノ間カラ申シマシタヤウニ、甘蔗、馬鈴薯、乾麵類ナドノ買入レ等ヲ致シテ参リマシテ、是ガ其ノ時期ニ依ツテ益々變ツテ參ルノデアリマシテ、只今ノ所十一億五千萬圓ニ於キマシテハ、十一月、十二月、一月、二月、三月此ノ時ヲ見マスト大體ソレデパイニナ

ルノデアリマス、ソコデ將來其ノ上ニ必要ニ應ジマシテ、尙ホ乾麵類ヲ買フトカ、或ハ雜穀——大豆、包米、粟、尙ホ進デハ外麥等、此ノ食糧ノ需給調整上必要デゴザイマスル斯ウ云フヤウナ種類ノ食糧農産物ヲ買フト云フコトニナリマス、今ノ十一億五千万圓デハ不足ニナル危險ガゴザイマスノデ、一應勅令ヲ以テ五億五千万圓ニ擴張シ得ルコトニシタノデアリマス、直グニ斯ウ云フヤウニ大キクナルト云フノデアリマセス、將來其ノ必要ガゴザイマス時ニ勅令ヲ以テ擴張シ得ルコト云フコトニ致シタノデアリマス

ナイト云フノハ法律ノ規定ノ上ニ何々委員會ト云フコトヲ謳ウテナイト云フコトノ意味デアリマス、勅令ノ官制ニ依ル委員會デアリマス、法ノ上ニ其ノ委員會ノ名前ヲ引イテ規定ヲシテ居ル、其ノ規定ヲ取りマシタ、斯ウ云フコトニ御承知願ヒマス、委員會ソレ自體ハ勅令ヲ以テ官制上定メラレタル委員會デゴザイマス、故ニ之ニ米穀關係ノ重大事項ヲ諮問シテ行クコトハ何等變リナイノデアリマス、内輪ノ相談デゴチャトヤツテシマフ考ヘハアリマセヌカラ、其ノ點ハ御安心ヲ願ヒマス

ト、ソレニ代ルモノヲ拵ヘル、斯ウ云フ意味ナンデスカ

○石黒國務大臣 サウデアリマス

○村上委員長 尙ホ御尋ネ致シマスガ、或ハ是ハ管理局長ニオ尋ネシタ方ガ宜イカモ知レマセヌガ、附則ノ第二「勅令ヲ以テ定ムル場合」下云フハ勅令ヲ以テ最高販賣價格ヲ定ムル場合ト斯ウ云フ意味ニナルノデスカ、ドウモ此處ガ明瞭ヲ缺クヤウニ思ヒマス

選ベキモノデハナイト云フヤウナ見解ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ關シマシテ農林當局ノ御所見ヲ承ルト同時ニ、私ハ斯ウ云フ立法技術ハ成ベク避ケタ方ガ宜イ、斯ウ云フ風ヲ見解ヲ附加シマシテ、私ノ此ノ附加シタ意見ニ對スル見解モ併セテ承リタイト思ヒマス

○石黒國務大臣 正式ニ申シマスレバ、石坂サノ御話ノ通りト思ヒマス、隨テ正式ノコトガ宜イノデアツテ、略式ノコトガ惡イノハ當然デアリマスカラ、第二ノ御意見ニ付テモ全ク御同意ト御答ヘセザルヲ得ナイ、唯此ノ頃ドウモ世ノ中ガエラク忙シイノデ一々法律改正案ヲ以テアツチコツチモチョイ／＼變ヘテ居タノデハ、トデモヤリ切レナイト云フヤウナ所カラ、權道ニ依ラザルヲ得ナクナツテ居ルヤウナ次第デアリマス、御話ノ筋ハ正ニ其ノ通りデアリマス、隨テ出來ルコトナラバ、本當ノ正道ヲ執ツテヤリタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○吉植委員 關聯シテ伺フノデスガ、重大ナ問題デアリマスカラ、關聯ガ少シ前ノ問題ニ遡ルコトニナリマスガ御許シ願ヒマス、先程ノ農林大臣ノ御答ヘニ依リマス、最高最低價格ノ決定ニ際シマシテハ、米穀統制委員會ニ依ツテ幾ラト價格ヲ決定スルコトガ從來ノ米價公定方法デアリマシタノヲ、今度伺ヒマス、大臣ノ御考ヘデハ顧問ト委員會ト相談ノ上決定スルコト云フノデアルガ、其ノ委員會ト云フモノハ法的ノモノデハナイト云フ話ガアリマシテ、後ニソレハ大臣ノ言葉ガ足りナイノデアツテ、其ノ委員會ト云フモノハ米穀統制委員會デアルト云フ御答ヘデアツカドウカ、ソコガハツキリシマセヌ、ゾレハドウ云フ委員會デアツテ、又大臣ガ前ニ仰セニナツタヤウニ法的ノモノデナイノカ、ドウ云フコトニナルノカ、モウ一應伺ヒタイノデアリマス

直グ左様デゴザイマスカト云フ所マデマダ行カナイノデ、重ネテ御尋ネシマスガ、米穀統制委員會ト云フモノガアツテ、ソレト顧問ガ一緒ニナルカラ——サウシテ最高最低價格ノ決定云々ト云フコトハ要ラナイモノニナツタカラ取ルノダ、斯ウ云フ風ニ解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○石黒國務大臣 最高價格最低價格ハ、法規上米穀統制委員會ニ諮問シテ決マルコトヲ必要トシナイ、唯此ノ法律ニ依ル政府ノ買入賣渡ハ、米穀統制委員會ニ諮問ヲシテ決マルト云フコトノ規定ニナツテ居リマス、ソレヲ廢メル、斯ウ云フコトデアリマス

○村上委員長 現在ナラ米穀統制委員會デ、若シ此ノ統制委員會ヲ廢止スルコトニナルト、ソレニ代ルモノヲ拵ヘル、斯ウ云フ意味ナンデスカ

○石黒國務大臣 只今アル米穀統制委員會デアリマス

○村上委員長 現在ナラ米穀統制委員會デ、若シ此ノ統制委員會ヲ廢止スルコトニナルト、ソレニ代ルモノヲ拵ヘル、斯ウ云フ意味ナンデスカ

○石坂繁委員 此ノ法案ニ關スル第四點ノ問題ハ、是ハ立法技術上ノ問題デアリマシテ、大臣ニ御尋ネスルノモ如何カト存ジマスケレドモ、附則ノ第三項ヲ以テマシテ、別ノ法律即チ昭和九年法律第二十九號ノ附則ヲ改正シタ、是ハ最近ノ議會ニ出マス法律ヲ見テ見マス、能ク斯ウ云フ風ヲ改正ノ方法ヲ執ツテ居ラレヤウデアリマスガ、先般ノ議會ニ米穀配給統制法ノ出タ時ニモ、罰則ノ規定其ノ他稅法ノ規定ヲ此ノ方法ニ依ツテ規定シテアリマスカラ、ソレニ對シテ意見ヲ述ベタノデアリマスガ、違法デハナイト御答ヘナリマセウケレドモ、私ハ本來法律ノ改正ノ方法カラ申シマス、是ハハ餘リ適當ナ改正方法デハナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、若シ昭和九年法律第二十九號ノ附則ヲ改正スルナラバ、其ノ法律中改正法律案ト云フモノヲ出シテ改正スルノガ本筋デアツテ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ

○石黒國務大臣 大變私ノ言葉ガ足りナクテ御心配ヲ掛ケテ濟ミマセヌ、米價ノコトハ中々重大デアリマスカラ、胡麻化シデヤツテ行ク考ヘハ持ツテ居リマセヌ、法的デ

○石黒國務大臣 最高價格最低價格ハ、法規上米穀統制委員會ニ諮問シテ決マルコトヲ必要トシナイ、唯此ノ法律ニ依ル政府ノ買入賣渡ハ、米穀統制委員會ニ諮問ヲシテ決マルト云フコトノ規定ニナツテ居リマス、ソレヲ廢メル、斯ウ云フコトデアリマス

○村上委員長 私カラ尙ホ確カメテ置キタイノデアリマスガ、其ノ勅令ヲ以テ定ムル委員會ト云フモノハ、是カラ拵ヘラレル御考ヘナノデスカ、或ハ現在アルドレカノ委員會ト云フ意味デスカ

○石黒國務大臣 只今アル米穀統制委員會デアリマス

○村上委員長 現在ナラ米穀統制委員會デ、若シ此ノ統制委員會ヲ廢止スルコトニナルト、ソレニ代ルモノヲ拵ヘル、斯ウ云フ意味ナンデスカ

○石黒國務大臣 只今アル米穀統制委員會デアリマス

○石坂繁委員 此ノ法案ニ關スル第四點ノ問題ハ、是ハ立法技術上ノ問題デアリマシテ、大臣ニ御尋ネスルノモ如何カト存ジマスケレドモ、附則ノ第三項ヲ以テマシテ、別ノ法律即チ昭和九年法律第二十九號ノ附則ヲ改正シタ、是ハ最近ノ議會ニ出マス法律ヲ見テ見マス、能ク斯ウ云フ風ヲ改正ノ方法ヲ執ツテ居ラレヤウデアリマスガ、先般ノ議會ニ米穀配給統制法ノ出タ時ニモ、罰則ノ規定其ノ他稅法ノ規定ヲ此ノ方法ニ依ツテ規定シテアリマスカラ、ソレニ對シテ意見ヲ述ベタノデアリマスガ、違法デハナイト御答ヘナリマセウケレドモ、私ハ本來法律ノ改正ノ方法カラ申シマス、是ハハ餘リ適當ナ改正方法デハナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、若シ昭和九年法律第二十九號ノ附則ヲ改正スルナラバ、其ノ法律中改正法律案ト云フモノヲ出シテ改正スルノガ本筋デアツテ、斯ウ云フヤウナ方法ヲ

リマシテ、甚ダ整ツテ居ラヌト云フコトヲ、當局ト致シマシテモ感ジテ居リマス、出來ルダケ整備ヲ致シタイト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、只今ノ事情上已ムヲ得ズ斯ウ云フ略式ノ形ニ於テ提案ヲ致シマシタヤウナ譯デ、惡シカラズ御諒承願ヒタイト思ヒマス

○石坂(繁)委員 法案ノ内容ニ直接關係ノアリマス私ノ質疑ハ以上デ終ツタノデアリマスルガ、尙ホ極メテ簡單ニ二三ノ點ヲ御伺ヒ致シテ見タイト思ヒマス、其ノ一ツハ甘藷ノ販賣價格、詰リ小賣價格ノ公定サレタ價格デアリマス、是モ大臣ニ伺フコトモ如何カト存ジマスルガ、先般戴キマシタ資料ニ依リマス、北海道カラ九州マデ地域的「ブロック」的ニ決メテアル、其ノ價格ガ北海道ハ二月一パイノガ四錢五厘、三月五錢、四月一パイガ五錢五厘、斯ウ云フ風ニナツテ居リマシテ、地方別ニ依ツテ違ツテ居リマスルガ、九州ノ關係ヲ見マス、福岡ガ三錢五厘、四錢、四錢ト云フコトニナツテ居ル、サウ致シマシテ福岡ヲ除キマシタ他ノ縣ハ、福岡ノ三錢五厘ニ對シテ二錢五厘、四錢ニ對シテ三錢、又四錢ニ對シテ三錢ト斯ウ云フ風ナコトニナツテ居ルノデアリマシテ、私ノ主トシテ此處デ御伺ヒ致シタイト存ジマス、九州デ此ノ福岡ト福岡以外ノ縣トノ價格ガ餘リニ相違ガアルト云フコトニ付デアリマス、福岡以外ノ他ノ縣ハ澱粉或ハ「アルコール」ノ方ニ可ナリ供出モ致シテ居リマス、成程福岡ニ比較致シマス、生産ハ多量ニ出テ居リマスルケレドモ、モウ少シク福岡トノ間ノ價格ノ値開キヲ狭クスル、詰リ福岡並ニハ參リマセヌデモ、福岡ニ近イ價格ヲ公定サレル必要

ガアルノデハナイカ、此ノ點ニ關シマシテ此ノ後ニ對スル御見解ヲ承ツテ置キタイノデアリマス

○湯河政府委員 此ノ甘藷ノ販賣價格ノコトニ付キマシテ、實ハ只今石坂サシノ御話ニ的確ニ御答ヘ出來ナイ點モゴザイマスガ、元來此ノ甘藷ノ措置ニ付キマシテハ、色々經緯ガアツテ出來タモノデアリマス、初メハ全國一樣ニ價格ヲ決メテ置キマシテ、十月カラ三月マデ、其ノ他ノ月ト、即チ出盛リ期ト其ノ他ノ月トニ分ケテ、一年ノ價格ヲ規定シテ居ツタノデアリマスガ、ドウモソレデハ生産事情ト消費事情ニ適合シナイト云フノデ、昨年ノ八月ニ決メマシタモノヲ、更ニ十二月ニナリマシテ改訂致シマシテ、現在御手許ニ御廻シ致シマシタヤウニ、各地方々々「ブロック」毎ニ價格ヲ決メタノデアリマス、其ノ價格ハソレ「ブロック」内ノ生産事情ト消費事情ニ適合スルコトヲ認定ヲ以チマシテ、一應斯ウ云フ決定ヲ致シマシタ、サウシテソレヲ更ニ詳シク時期ヲ違ヘマシテ二月一パイ、ソレカラ三月一パイ、四月一パイ、斯ウ云フ風ニ決メテ現在施行シテ居ルノデアリマス、此ノ前ノ全國一本ノ時ヨリモ今度改革致シマシタ價格ハ、實情ニ即應シテ居ルト云フ價格ニナツテ居ルノデアリマス、サリナガラ是モ實ハマダ經驗ノ洵ニ淺イコトデアリマシテ、而モ此ノ五月以降ノ價格ニ付キマシテハ更ニ十分ニ檢討シナケレバナラスト云フ意味ヲ以チマシテ、一應マダ價格ガ決マツテ居ラヌヤウナ次第デアリマス、此ノ薩摩芋ノ販賣價格ヲ、今度愈々政府ガ薩摩芋ヲ買上ゲルト云フコトニナリマスレバ一層檢討致シマシテ、其ノ誤リナイヤウニシテ行キタ

イト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス

○石坂(繁)委員 増産計畫ノ實效ヲ舉ゲル點ニ付テ、大臣ニ御伺ヒヲ致シタイノデアリマスガ、此ノ點ニ關シマシテ米價ヲ此ノ儘ニシテ置イテハ駄目デハナイカト云フ議論ハ先般カラ隨分各方面カラ唱ヘラレテ居リマス、大臣カラモ色々御苦心ノ點ニ付テ御答辯ガアツタノデアリマス、特ニ本委員會ニ於キマシテモ、先日ノ吉植君ニ對スル御答辯、北君ニ對スル御答辯モ伺ツタノデアリマス、私ハソレ以上此ノ點ニ關シテ御尋ネヲ致シマスコトハ差控ヘタイト存ジマスガ、何ト申シマシテモ、他ノ農産物ニ比較致シマシテ米價ノ安イコトハ是ハ周知ノ事實デアルト申シテ宜カラウト思フノデアリマス、先般帝國農會ニ於テ全國ノ四十箇町村ヲ調べマシタ所、事變當時今日ノ物價ヲ比較致シマス、事變當時ノ物價ヲ一〇〇トシテ見ルト、玄米ハ一三七デ他ノ農産物ニ比較シテ非常ニ安クナツテ居ルノデアリマシテ、今日ノ米ノ價格ヲ以テ致シマシテハ、到底増産出來ナイト云フ結論ニナルコトハ當然デアルト思ヒマス、併シ大臣ハ現下ノ狀況ニ鑑ミラレマシテ、増産ニ對シマシテハ精神的ニモ物質的ニモ、全力ヲ擧ゲテ之ヲヤツテ居ルノダ、斯ウ云フヤウナコトヲ仰セニナツテ居ルノデアリマス、私ハ其ノ點力強ク感ジテ居ル者デアリマス、更ニ増産ノ方法ニ付テハ色々考ヘルベキ點ガアル、私ハドウ致シマシテモ價格ノ點ト同様ニ、増産ニ付テハ技術ノ方面ヲ高調致サナケレバナラス、ソコデ技術員ノ増員、優遇ノ問題、更ニ各地方ニ必ズ何人カ居ラレララウ所ノ篤農家或ハ老農ト云フヤウナ人達ヲ督勵致シマシテ、其ノ地域ヲ篤農家ニ指導

セシメテ、増産ノ實ヲ舉ゲルヤウニスルト云フコトハ、今日増産ノ實ヲ舉ゲル上ニ於キマシテ最モ緊要ナルコトデアラウト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ諄々シク其ノ理由ヲ申上ゲマセヌガ、大臣ハ篤農家ヲ第一線ニ起タセマシテ、サウシテ増産ノ實ヲ舉ゲシムルト云フコトニ對スル御考ヘハ如何デアリマセウカ、御伺ヒ致シマス

○石黒國務大臣 技術員ノ問題及ビ篤農家ノ起用ノ問題ハ、各方面ニ御要望ノ聲ガアリマス、當局ト致シマシテモ此ノ點ハ非常ニ必要ダト云フコトヲ痛感ヲ致シテ居ルノデアリマス、唯技術員ノ方面ニ對シマスル農林當局ノ差當リノ豫算計畫等ガ、十分ノ御満足ヲ御與ヘシナイデ居リマス、コトヲ極メテ遺憾ニ考ヘテ居リマス、將來十分ニ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、篤農家ノ起用ノ問題ニ關シマシテ、是非常ニ有力ナ推進力トナルモノデアリマスカラ、規模ハ決シテ大ト云フ譯ニハ參リマセヌガ、相當ノ人々ニ委嘱ヲ致シマシテ、督勵指導ノ局ニ當ツテ實ヲヤウニ農林省カラ委嘱ヲ致シタイ、斯ウ云フ考ヘヲ持ツテ其ノ計畫ヲ本年度ノ計畫ノ中ニモ織込シテ居リマス、次第デアリマス、將來ソレ等ニ付テ人選ヲ餘程致サナケレバナラスト思ヒマスガ、成ベク各地ニ互リマシテソレ等ノ適當ナ人ヲ得テ、ソレニ委嘱シテ努力シテ戴キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○石坂(繁)委員 更ニ私ハ農業教育ノ問題ニ付キマシテ大臣ノ御所見ヲ承リタイノデアリマス、私ハ何ト申シマシテモ堅實ナル農村ヲ作り其ノ中心ヲ成スモノハ農村ノ教育ヲ受ケタ人デアルト思フノデアリマス、

又サウアラネバナラスノデアリマスガ、從來ノ農業教育ノ成果ヲ見テ見マス、必ズシモ其ノ趣旨ニ副ツテ居ラスノデハナイカ、斯ウ云フ風ナ憾ミヲ多分ニ感ゼシメタルデアリマス、例ヘバ技術ノ點ニ致シマシテモ、何デモ本年アタリハ技術員ヲ動員シナケレバナラスト云フコトデ、本年春農學校ヲ卒業スル人達ヲ指導員トシテ徵用サレル、斯ウ云フ風ナコトモ承ツテ居ルデアリマスガ、此ノ技術ノ點ダケニ致シマシテモ、學校ヲ今年出タバカリノ人ガ果シテ適當ナル指導ガ出來ルカドウカ、現在生産農業ニ從事シテ居ル人達ノ信賴ヲ得ルダケノ技術或ハ精神力、之ヲ總シテ此ノ指導力ガアルカドウカト云フ點ニナリマス、私ハ大變ソレニ疑問ヲ持ツテ居ルデアリマス、技術ノ一點ニ致シマシテモ、成ベク早く、例ヘバ鋤耨キヲ習熟セシメル、或ハ畑ヲ打チ田ヲ耕スト云フヤウナ方法ニ習熟シテ居ル者ト、稍、長ジテヤウタ者トハスツカリ違フ、ドウ致シマシテモ早目ニ教育ヲスルト云フコトガ必要ニナツテ來ルデアリマシテ、此ノ點カラ申シマス、寧ろ縣立ノ甲種ノ農學校ヨリモ乙種ノ農學校ニ優レタ者ガ全國ニハ澤山アルヤウナ狀況ニアルデアリマス、要スルニ段々サウ云フ方向ニハナツテ參ツテ居リマスケレドモ、此處デ一ツ日本ノ農業教育ト云フモノニ對シテ再檢討ヲ試ミル時期デハナイカ、サウ云フコトニハ持ツテ來イノ時デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルデアリマス、農業教育ト云フモノヲ文部省ノ所管ニ置カレテアル此ノ制度ヲ直チニ改メテ戴キタイト云フコトヲ申上ガタ譯デハナイノデアリマスガ、文部省ト農林當局ハ此處デウント協力ヲサレテ、農

業教育ニ對スル所ノ再檢討ヲシテ戴キタイト云フ強イ希望ヲ私ハ持ツテ居ルデアリマス、是等ノ點ニ關シマシテハ特ニ豫テ深い御關心ヲ御持チニナツテ居ル大臣ノコトデアリマスカラ、此ノ點ニ關シマスル御所見ヲ承リタイノデアリマス

○石黑國務大臣 農業教育ノ點ニ關シマシテノ御所見ハ全ク同感デゴザイマス、御話ノヤウニ農業バカリデハナイト思ヒマスガ、農業、漁業等ハ相當ニ早く、少年ノ時代ニ實際ノ勞作、技術ニ習熟セシメテ置クコトガ非常ニ大事ナ點デアルト考ヘテ居リマス、而シテ我國ノ農業——漁業モサウデスガ、甚ダ數ガ多ク、サウシテ規模ガ比較的小サイ、併シナガラ經營者ガ直チニ自分ノ勞働ヲ以テ行ツテ行クト云フ、自主的ノ家族勞働ヲ中心トシタ農業ノ經營デアルデアリマス、決シテ大規模ノ雇人レ勞力ヲ以テ經營ヲシテ行クヤウナ農業デハナイノデアリマス、其ノ點ニ於テ勞力ヲ提供スル者ガ同時ニ經營ノ結果ヲ收メテ行ク、同一人ガヤル、故ニ農民ノ教育ハ、國ノ農業政策トシテ増産ニ寄與セシメル上ニ、「アメリカ」邊リヨリハヨリ以上非常ニ大キナ關係ヲ持ツト考ヘテ居ルデアリマス、國ガ色々ナ政策ヲ立テ、財政的ノ方法ヲ具ヘテ獎勵ヲ致シマシテモ、團體ガ色々ナ施設ヲ以テ指導ヲ致シマシテモ、ソレヲ受ケテノ實際ノ生産ニ從事シテ居ル人ガ十分ニ出來上ツテ居ラナケレバ、殆ド其ノ豫期ノ目的ハ半分モ達シ得ナイコトニナルデアラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ習熟シタル本當ノ地ニ付イタ農業技術、及ビ經營ニ付テノ知識ト云フモノヲ、是非個々ノ農家ニ持タセナケレバナラスト考ヘテ居リマス、サウ云フヤ

ウナコトカラ致シマシテ、將來文部省ト密接ノ關係ヲ執ツテ、サウ云フ方面ニ我國ノ農業教育ヲ向ケテ行クヤウニ一層ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○石坂繁委員 現在ノ時局下ニ於キマシテハ、食糧生産ノ確保ト云フコトハ農村ノ至上命令ト申シテモ宜シイ、之ニ對シマシテ大臣ガ凡ユル努力ヲ傾倒シテ居ラレコトモ能ク承知ヲ致シテ居リマス、大臣ノ申サレマシタ通りニ、今日ノ勞力ノ不足、資材ノ不足、是等ノモノハ今日ノ農村ニ取ツテ與ヘラレタル惡條件デアル、其ノ惡條件ヲ克服致シマシテ、農村ハ生産ニ努力致サナケレバナラスシ、又現ニ致シテ居リマス、而モ今日ノ要求スル如ク生産ヲ上ゲルコトハ容易デナイ、一層ノ努力ヲ茲ニ致サレナケレバナラスノデアリマス、ソレニ對シマシテハ精神のニモ物質のニモ、十分ニ増産ノ實ヲ擧ゲルヤウナ方法ヲ講ジナケレバナラス、昨日デアリマシタカ、須永君ハ農民ヲシテ歡喜力行セシムル方法ニ進マシメナケレバナラス、其ノ爲ニハ不平ヲ除カナケレバナラス、斯ウ云フ風ナコトヲ申サレタノデアリマス、私ハ茲ニ農道精神、農民精神ヲ昂揚セシムル上ニ付キマシテ、須永君ノ申サレマシタ通りニ、消極的ニ不平ヲ除去スルコトモ固ヨリ必要デアリマスガ、同時ニ積極的ニ農民ノ農道精神ヲ作興スル方法ヲ講ズベキデアルト痛感シテ居ルデアリマス、隨テ其ノ方法トシテ私ノ申上ゲマスコトハ稍、突飛ノ感ガアルカモ知レマセスガ、茲ニ農民勳章ト申シマス、斯ウ云フ風ナモノノ御制定ヲ願フヤウナ方法ヲ當局カラ講ジテ戴クコトハ出來ナイノデアリマス、文學

者、藝術家等ニ對シテハ曩ニ文化勳章ト云フモノガアル、コゴデ最モ國家ノ必要トスル生産ニ從事スル生産農民ニ對スル精神的優遇ノ方法トシテ、私ガ今日農民勳章ノ制定ナドト云フコトヲ申上ゲマシテモ、必ズシモ突飛ノ言ニアラズト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テ政府各方面ト能ク御協議戴キマシテ、斯様ナ方法ニ御進ミ下サルコトガ出來ルナラバ、私ハ實ニ仕合セノコトニ存ズルノデアリマス、此ノ點ニ關シマシテ如何ナ御考ヘデアリマセウカ、御伺ヒ致シタイノデアリマス

○石黑國務大臣 石坂サンノ只今ノ御意見ノ、農業者ニ對シマシテ勳章ノ制度ヲ特ニ考ヘロト云フコトニ關シマシテハ、十分ニ考慮ヲ致シ、計畫ヲ練ツテ見タイト考ヘテ居リマス、本來各種産業ヲ通ジマシテ、御承知ノ通りニ善行者ノ方面ト、各種産業及ビ自治方面トニ努力致シタモノニ對シマシテ、違ツタ種類ノ褒章條令ガ出テ居リマシテ、褒賞ノ制度ガ出來テ居リマスコトハ御承知ノ通りデアリマス、唯是ガ農業ニナリマス、ドウモ非常ニ數ガ多クアリマス、農業ノ功勞者ト云フモノハ、他ノ産業ト違ヒマシテ地方ニ非常ニ多ク居ラレテ、其ノ貢獻セラレタル實績ト云フモノハ、略、功勞者トシテ相似テ居ルコトヲ關係カラ、中々實行ガ出來ズ、餘程優レタ方デナケレバ行ツテ居ラナイト云フ憾ミガアルデアリマス、是ハ産業ノ性質上已ムヲ得ヌコトト思フ、ソコデ農業ニ於ケル左様ナ相當多數ニ互ルモノニ對シテ、ドウ云フ制度ヲ用ヒレバ宜シイカト云フコトニ對シテ、十分ニ研究ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、勳章ト云フカ褒章ト云フコトデナクテモ、或ハ何等カノ方法

ニ依リマシテ、ソレニ準ズル方法ヲ以テマシテ、表彰感謝ノ方法ヲ講ズルヤウニ出來レバ、仕合セダト私モ考ヘテ居リマスカラ、十分ニ考慮致シマス

○石坂(繁)委員 時刻モ參リマシタノデ、私ノ質疑ハ是デ終リマスガ、時局重大ノ折柄、精々大臣ノ御自愛、御健圖ヲ御祈リ致シマス

○村上委員長 鈴木文治君

○鈴木(文)委員 私ハ日本ノ食糧政策ノ根本ニ付キマシテ、大臣ノ御所見ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス、是ハ昨日モ食糧管理局長官ニ御尋ネ致シマシテ、一應ノ御答ヘヲ得テ居ルノデアリマスガ、長官カラ御話モアツタコトト思ヒマスノデ、極メテ簡單ニ其ノ理由ヲ申述ベタイト思フノデアリマス、日本ノ國民ト云フモノガ米穀ヲ主食ト致シテ居リマスコトハ御承知ノ通りデアリマス、米穀ヲ主食トシテ來タ日本ノ國民ト云フモノハ、日支事變以來、主食ガ主食デナクナツテシマツテ、粟トカ、稗トカ、甘藷トカ、馬鈴薯トカ云フヤウナモノヲ、一緒ニ食ベナケレバナライコトニナリマシタシ、而モ其ノ米スラモ足ラナクテ、外米ノ輸入ヲ仰イデ居ツテ、外米モ品質ノ良イ外米バカリナラ宜イノデアリマスガ、品質ガ良クナクテ、日本人ガソレニ馴レナイデ、健康ヲ害シタ者モ隨分アルヤウナ有様デアリマス、然ルニ戰爭狀態ガ國際情勢ニ依リマシテ中止ミサウデナイノデス、此ノ米穀ヲ主食トスルヤウナ習慣ガ絶エマシタノガ、一時のナラ宜イノデアリマスガ、五年續クカ十年續クカ分ラナイ、ソコデ問題ガ茲ニ起ルノデゴザイマシテ、私共日本人ハ米穀ヲ主食トシテ行クト云フ永年ノ習慣ヲ、是ハ事

變ノ爲ニ一時的ニ止メテ居ルノダト云フ考ヘデ居ルベキデアルカ、或ハ寧ロ此ノ際米何割、雜穀何割、甘藷、馬鈴薯等何割ト云フ風ナ雜食ヲスルト云フヤウナコトヲ、日本人ノ主食トシテ考ヘルト云フ風ナ、所謂食物ノ新體制ト云フカドウカ知リマセヌケレドモ、所謂新體制ト云フヤウナモノニ日本人ヲ振替ヘテ行カケレバナラヌト云フ風ニモ考ヘラレルノデアリマス、殊ニ私ガサウ思ヒマスノハ、須永君ガ過日御話ニナリマシタ通り、日本ノ農民ハ農民トシテソレゾレ疲弊ガアリマス爲ニ、元氣ガ非常ニナイ、元氣ノナイト云フノハ農民バカリデナシニ、日本人悉クサウデス、是ハドレダケサウデアアルカト云フコトハ分リマセヌケレドモ、其ノコトノ爲ニ能率ノ上ニ影響ヲ及ボシテ居ル、是ハ御承知ノ事實デアルト、思フノデアリマス、而モ日本人ハ戰ニ勝ツタト云フ風ニ新聞ニハ知ラセガアリマスケレドモ、戰勝國人トシテ勇氣ナリ元氣ナリヲ持ツテ居ルト云フ風ニハ見エナイ、却テ戰敗國デアアルヤウナ氣持デ居ル、ソレハ近クハ吾々議員ノ間ニ於テモサウ云フ風ナ様子ヲ見ルコトガ出來ルト思フノデアリマス、戰敗國ノヤウナ氣持デ居ルト致シマスレバ、是ハ或ハ赤化思想ノ襲フ所ノ溫床地帶トナルノデハナイカト思ハレルノデアリマス、其ノ事實ハ色々現ハレテ居リマスルケレドモ、是ハ時間ガ掛リマスカラ申上ゲマセヌガ、御分リノコトデアラウト思フ、然ルニ茲ニ食物ニ於テ本當ニ安定ヲ得テ、安心ヲシテ是ダケノモノナラバ、日本人ガ十分食ベラレルト云フヤナ見込ガ立チマスレバ、食物ノ上ニ於テ安心ヲ得ルト云フ風ナ所ダケデモ、私ハ日本ノ國ガ餘程ソコニ肚ニ底

力ヲ持ツテ活動ガ出來ルト思フノデス、食糧問題ト云フモノハ日本ノ國ニ取ツテ、根本的ナル重大ナ影響ノアル問題ダト思ヒマス、ソコデ農林大臣ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、農林大臣ハ此ノ點ニ對シテドウ云フ御所見デオイデニナリマスカ、或ハ農林省全體トシテ對策ヲ御持デアリマスカト云フコトニ付テ、御伺ヒ致シタイノデアリマス

○石黑國務大臣 只今ノ鈴木サンノ御尋ネニ關シマシテハ、御質問ノ形式デハアリマスガ、多分ニ御意見ガ入ツテ居ルト考ヘマス、而シテ其ノ御意見ノ大體ノ方向ニハ、私ハ全然同感デアリマス、從來我が國人ガ米ヲ以テ主食トシテ居ツタ、所ガ支那事變以來混食ヲシナケレバナラヌヤウニナツタガ、是ハ今後モ續クコトト考ヘナケレバナラマイト思フガドウカト云フ一點デアリマス、是ハ色々ヤリマス程度ハ多少ノ違ヒハアラウト思ヒマスガ、只今ノ言葉デ言フ混食ト云フコトニ行クベキデアラウト私ハ考ヘル、米ヲ主食トシテ居ルコト云フ觀念スラモ、變ヘテ行ツタ方ガ宜イノデハナイガラカ、米モ麥モ共ニ主食デアルト云フ考ヘニ、日本人ノ食制ヲ變ヘテ行ツタ方ガ宜イノデハナイカ、所ニ依リマシテハ麥ノ出來ナイ所モアルノデアリマス、サウ云フ所ハ更ニ他ノ今日雜穀ト云ハレテ稍、輕視ヲセラレテ居ルモノヲ引上ゲマシテ、サウシテ米ノミガ主食デハナイ、ソレ等ノ國內生産ヲサレテ居ル穀物ト云フモノハ、ソレ等ノ特長ガアルノデアリマスカラ、ソレ等ヲ適當ナ程度ニ於テ攝取スルコトガ主食デアルト云フ風ニ考ヘテ行クベキデアラウト私ハ考ヘルノデアリマス、度々申上ゲルノデ

アリマスルガ、非常ナ榮養ノ專門家トシテ私ノ最モ尊敬シテ居リマスル前陸軍醫務局長ノ小泉博士ガ、昭和十年ノ國勢調査ニ依リマシテ、我が國ノ人口ノ構成ヲ詳細ニ見ラレテ、年齡別及ビ職業別カラ致シマシテ、勞働ノ輕重ヲ分ケ、其ノソレ々ガ必要ト致シマスル食量ヲ定メテ、ソレヲ總計ヲ致シテ見タ、身體ノ保續ノ爲ニ要スル「カロリー」ト、十分ノ働キヲソレ々ニ應ジテ現在ノ職業年齡ニ應ジテ、ヤツテ行クニ必要ナル「カロリー」トヲ合ハセマシタ食量ヲ計算シテ、一面約六千万石ノ米ノ收穫ト云フモノ、輸入米ヲ勘定ニ入レナイデ、ソレヲ中心ト致シテ、農產物ノ總テガ提供シ得ル榮養量ト、水產物ノ提供シ得ル「カロリー」トヲ寄セマシタモノト、比較ヲシテ見ラレタノデアリマス、是ノ數量ノ比較ニ依リマスレバ、國民全體ノ職業活動ヲ致スニ必要ナル數量ノ榮養「カロリー」ト云フモノヲ十分ニ自給ヲ致シテ、稍、餘リガアル程度ノモノニナツテ居ル、唯ソレヲ今日マデノ狀態ガ少シク廻レバ、決シテ日本國民ガ全部米食ヲシテ居ツタノデハナイノデアリマス、併シソレガ寧ロ近代ニ至リマシテ、色々ナ天災ガアリマシタリ、或ハ事變ガアリマス、逆サマニ米食ガ進ムト云フヤウナ已ムヲ得ザル狀態ニナツテ來タ、地方地方ガ地方ノ食糧ニ依ツテ立ツト云フヤウナコトガ、交通ノ便利ガ付キマシテ以來、色々ナ災害ガアツタリ、事變ガアツタリスルト、今マデ平時ニ於テハ米ヲ食ハナカツタ人ガ、却テ餘計ニ消費スルヤウニナツテ來ルト云フコトハ、東北災害ノ時ニモ御承知ノ通りデアリマス、今度ノ事變ニ依リマシテモ、亦田舎デ以テ米ヲ餘リ消費シテ居ナ

カッタ人ガ、工業労働者トナツテ非常ナ消費ヲスルト云フヤウナコトニナツテ來テ居ルコトハ、御覽ノ通りデアリマス、之ヲ是正致シマシテ、サウシテ各種ノ穀物ヲ同列ニ置イテ、主食デアルト見テ、サウシテ代用食ト云ツタヤウナ觀念、混食ト云ツタヤウナ觀念ヲ排シテシマフ、サウシテ副食物ト主食トニ依ツテ、十分ナ活動ヲスルコトノ出來ルヤウナ食物ノ組立ヲ致シテ行クト云フ風ニ、日本人ノ食制ヲ改メテ行クト云フコトハ、非常ニ必要ナコトダト考ヘマス、唯ソレニハドウ致シマシテモ是ハ年所ヲ經ナケレバナライ、殊ニ米ト云フモノニ付テ想像以上ノ慾求ヲ持ツテ居リマスル吾ト致シマシテハ、是ハ餘程ノ訓練ガ要ルト思フ、併シドウ致シテモ是ハヤラナクチヤイカスト思ヒマス、殊ニ先般衆議院ニ於キマシテ、外米依存ヲ即日離脱ヲスルヤウニト云フ御決議ガアリマシタガ、ソレハ非常ニソコニ力ヲ入レテ御強調ニナツタ、最大級ノ形容詞モ入ツテ居ルト私ハ考ヘルノデアリマス、只今ソレノ爲ニ輸入計畫ヲヤツテ居ルノ止メト云フ御命令デハナイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、輸入計畫致シテ居リマスル政府ト致シマシテモ、決シテソレノ方法ノ易キヲ選ンデ居ルノデハゴザイマセヌ、治安ノ關係カラ、ドウシテモ是ハ此ノ際ニ於テハヤラナクチヤナラヌト云フコトヲ考ヘテ、血ノ出ルヤウナ金ヲ使ツテ居ル譯デアリマス、速カニ國內ノ農産及ビ水産ニ依ツテ國內ノ人口ノ食糧ヲ供給致シテ行ク、而モソレハ決シテ十分ナ食物デハナイト云フコトニ導イテ行カケレバナラス、サウシテ輸入シマシタ米穀ト云フモノハ、天災事變等ニ關シマスル相當ノ準備

米ト致シマシテ貯藏致ト云フヤウナコトニ向ツテ行カケレバナラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、外地カラ參リマスル米モ外國米ニ準ズルト言フト、今日ノ日本國ノ構成ノ上ニ於テ此ラレカモ知レマセヌケレドモ、併シ何ト申シマシテモ國民の意識ト云フモノハ、數千年來ノ内地人ト、新ラシク吾々ノ同胞ニナツタ人方トハ違フノデス、國際情勢ガ如何様ニナツテモ、吾々ト云フモノハ變ラヌノデアリマス、國際情勢ノ如何ニ依ツテ稍々浮動ヲスルト云フコトノ憂ハ、マダ〳〵年所ノ新シイ同胞ニ於テハ是ハ已ムヲ得ヌコトダト考ヘルノデアリマス、サウナツテ來ルト外地米ノ輸入ト云フモノニ付テモ、或ル程度、外地治安ノ爲ニ已ムヲ得ズ出スト云フコトヲ控ヘナケレバナラスト云フ事情ガソレ〳〵アルト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコヲ考ヘマスルト、ドウシテモ内地ノ農業ト云フモノハ特別ノ保護ヲ加ヘテ、之ニ内地人口ハ依存ヲスルト云フコトニ最後ノ肚決メテ掛ラナケレバイヤカスト私ハ考ヘルノデアリマス、此ノ點ガ私ハ今同増産ノ方途ニ付キマシテ、御不満足デアリマセウガ或ル程度ノ提案ヲ致スト同時ニ、多少長期ニ互リマシテ國土ノ開發ヲ算盤ヲ外シテモヤラナケレバイヤカスト云フ計畫ヲ出シマシタ譯デアリマス

○鈴木(文)委員 マダアトノ問題モアリマスケレドモ、アトノ問題ハ大體ソレデ宜シウゴザイマス、唯一ツ伺ヒタイコトハ、國民ノ食物ニ付テ御考ヘテ願フト同時ニ、能ク世間ニ話ガ出ルノデゴザイマス、昨日モ食糧局長官ニ御話ヲ申上ゲタノデゴザイマサガ、日本人ガ玄米食ヲヤルナラバ、マア幾ラカ知リマセヌガ、食糧ヲ食ヒ延バスコ

トガ出來ルト云フ風ヲ話モアリマス、然ルニ玄米ヲ食ベマス、身體ニ慣レマセヌ爲ニ、時々病氣ヲ起スト云フコトモアリマサガ、ソレヲ炊イテ軟カイ御飯ニシテ食ベラレル方法モアルノデアリマス、軟カイ御飯トシテ炊クニ付テハ、資材ノ關係モアルト云フ御話デアリマスケレドモ、是ハ兎ニ角食料品研究所ガ出來ルト云フ御話デアリマスカラ、其處ニ於テ是非トモ第一ニ御研究ヲ願ヒタイ、科學的ニ御研究ヲ願ヒタイ、ソシテ是ガ宜シイト云フナラバ、日本國民全般ニ御推薦ヲ願ヒタイ、イケナケレバイヤケナナト云フ理由ヲ明カニシテ戴キタイ、此ノ點ヲ農林省ガ明カニサレマスルコトガ非常ニ必要ナコトダト思ヒマスルカラ、其ノ點ニ付テ御研究ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ終リマス

○村上委員長 大臣ニ對スル質疑ハ是デ終リマシタ、尙ホ其ノ他ニ補足ノ御質疑ガアリマスカー、ナイト認メマス、是デ質疑ハ終了致シマシタ、此ノ場合一言致シマス、先程委員長ト農林大臣トノ間ニ法案ノ附則第二ノ運用上ノ解釋ノ問題、又價格ノ如何ナル基準等ニ依ツテ決定セラルベキカ等ニ付キマシテ質疑應答ガアツタノデアリマサガ、其ノ中ニ速記ノ中止セルモノガアリマス、而モ其ノ中ニハ極メテ重要ナ點ガアルト委員長ハ思ヒマスカラ、其ノ速記ノ中止シテアル部分ヲ文書ニ書上ゲテ見テ、更ニソレヲ前後ノ速記ニ照合ハセテ見テ、若シ必要アリト認メマシタ時ハ、其ノ點ヲ明確ニシテ之ヲ本會議ニ於ケル委員長ノ報告ノ中ニ挿入シテ、委員會ノ速記ニ缺ケテ居ル點ヲ補足致シテ置キタイ、斯ウ思ヒマス、ドウゾ左様ニ御諒承ヲ願ツテ置キマス

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○村上委員長 デハ質疑ハ終了致シマシタ是ヨリ昭和十二年法律第九十號中改正法律案ヲ議題トシテ討論及ビ採決ニ入リマス

○成島委員 本法案ハ時局下ニ於ケル最重要ナル法案デアリマシテ、數日間質疑ヲ重ネラレタノデアリマサガ、其ノ論議ノ中心トナリマシタモノハ大體ニ於テ努力ノ問題、肥料ノ問題、資材ノ問題、價格ノ問題等食糧政策全般ニ互リマスル問題、又農民精神作興等ガ主ナモノダト思フノデアリマス、是等ノ點ニ關シマシテハ、政府トシマシテ十分御考ヘノ上本法案ノ運用ニ萬全ヲ期セラレンコトヲ望ミマシテ本案ニ賛成スル次第デアリマス

○村上委員長 只今ノ成島君ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○村上委員長 御異議ナシト認メマス、仍テ是ヨリ採決致シマス、本案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

〔議員起立〕

○村上委員長 起立議員、仍テ本案ハ原案ハ通りニ可決致シマシタ(拍手)

明後日ハ本日ノ本會議ニ於テ併記ニナリマシタ農地開發法案ノ審議ニ入ルコトニ致シマス、午前十時ヨリ開會致シマス、本日は是ニテ散會致シマス

午後五時五十分散會

昭和十六年二月十五日印刷

昭和十六年二月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局